

指定管理導入施設実績評価シート（令和2年度）

施設所管課	都市計画部 公園緑地課
-------	-------------

施設名	大石緑地スポーツ村(一部を除く。)		
指定管理者	おおつ協会都市公園グループ		
指定期間	令和2年4月1日 ~ 令和5年3月31日		
指定管理料	年額 0 円(令和2年度)	(総額 0 円)	
設置目的	スポーツ、レクリエーション利用の場を提供するとともに、維持管理コストの軽減を図り、効率的な管理運営を目的とする。		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・テニスコート20面、グラウンド、多目的芝生エリア等の管理運営 ・施設の設備管理 		

主な成果 <small>(自主事業含む)</small>	使用料収入	目標	16,500,000 円	⇒	実績	14,444,459 円(コロナ禍影響による売上損失補填を含まず)
	稼働率	目標	33.21 %	⇒	実績	33.65 %
	利用者数	目標	64,133 人	⇒	実績	51,634 人
	【主な自主事業実施による成果】					
<ul style="list-style-type: none"> ・テニス教室参加者が教室以外でもテニスコートを利用してもらえる等、有料施設の稼働率向上に寄与している。 						

総合評価	I～IVによる総合評価	総合評価コメント				
	B (良好)	<p>本年度も新型コロナの影響が強く、研修や利用者に大きく影響したと思われる。その中で、個人情報の保護や法令等の遵守、管理記録等の適切な保管など、実施体制については問題なかった。また、会議室やグラウンドの利用件数と利用料金収入は伸び悩んだものの、テニスコートの利用件数と利用料金収入は昨年度を大きく上回ったため、管理事業としては昨年度並みの収入を得ることができ、事業運営や維持管理なども適切に行われていた。</p>				

	評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項
I 実施体制	施設の設置目的の達成 <input type="checkbox"/> 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	主にテニスの利用を中心に教室を開催し、利用促進を行い施設、設備のコストを出来るだけ委託せず削減し、だれでも気軽に利用できる管理運営に努めました。	B (良好)	施設の設置目的を理解し、事業計画書に基づいた管理運営が行われた。
	職員の勤務実績・配置状況・労働条件 <input type="checkbox"/> 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 <input type="checkbox"/> 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 <input type="checkbox"/> 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 <input type="checkbox"/> 障害者の雇用促進に努めていたか。	事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査	B (良好)	年間を通して事業計画書に沿った職員配置をしました。	B (良好)	事業計画に沿った職員を配置されていた。
	職員の研修 <input type="checkbox"/> 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	事業計画書、事業報告書、研修資料等	B (良好)	コロナの影響により、実施月が遅れる等あったが、必要な教育を実施することができた。	B (良好)	AED訓練はコロナ禍の影響で中止となったが、消防訓練は計画通り行われ、職員への教育等が行われた。
	法令等遵守 <input type="checkbox"/> 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係書類等、実地調査	B (良好)	関係法令、条例等を遵守しました。	B (良好)	違法行為等の発生はなく、法令等は遵守されていた。
	個人情報保護・情報公開 <input type="checkbox"/> 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	協定書、管理方法(実地調査)	B (良好)	鍵付き書庫に適正に保管しました。	B (良好)	個人情報が含まれる書類を施錠できる場所に保管するなど、個人情報の取り扱いは適切であった。
	管理記録 <input type="checkbox"/> 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 <input type="checkbox"/> 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B (良好)	点検簿、修繕履歴等、個別に適切に記録、保管しました。	B (良好)	業務日誌や点検・修理の記録など適切に記録し、保管されていた。
	連絡体制 <input type="checkbox"/> 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 <input type="checkbox"/> 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	事業計画書、事業報告書等関係書類	B (良好)	電話・メールを有効に活用し、迅速に連絡する体制を整えていた。	B (良好)	担当課と、電話やメールでの連絡調整が行われていた。
	緊急時対応 <input type="checkbox"/> 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 <input type="checkbox"/> 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B (良好)	緊急連絡先一覧を掲示し、有事の際に迅速に対応できる体制を整えました。	B (良好)	緊急連絡網が職員の見える場所に掲示されており、また緊急時のマニュアルも整備するなど、緊急時の連絡体制の確保と職員への指導が図られていた。
《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目/当施設8項目】			B (良好)		B (良好)	

指定管理導入施設実績評価シート（令和2年度）

評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項	
Ⅱ 内容・水準	施設管理 □ 開館日、開館時間を遵守していたか。 □ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	事業計画書、日報	B (良好)	仕様書に沿って開園日、開園時間を遵守した。	B (良好)	仕様書に沿って、開館日や開園時間を遵守されていた。
	利用状況 □ 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	前半はコロナ禍影響による稼働率減少があったが、後半は稼働率が向上した。	B (良好)	新型コロナ禍にあって、グラウンドや会議室の利用件数は昨年度より減っているものの、テニスコートの利用件数は昨年度を大きく上回った。
	利用者対応 □ 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切に行っていたか。 □ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 □ 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B (良好)	利用者への案内・接客態度については、常に丁寧かつ適切に対応することを心掛けていた。	B (良好)	利用者への対応は適切であり、また、服装や言葉使いなども適切であった。
	事業運営 □ 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。 □ 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 □ 自主事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。	事業計画書、事業報告書、自主事業計画書、実地調査	B (良好)	計画書に沿った自主事業を実施したが、雨天などで回数や収入は達成出来なかったが、教室に関するアンケートで、満足度を高める活動も合わせて実施し、教室以外の利用促進につながった。	B (良好)	事業計画どおり管理運営し、設置目的に沿って自主事業のテニス教室を行った。また、教室に係るアンケート等で満足度を高めるよう工夫されていた。
	維持管理 □ 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 □ 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 □ 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 □ 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 □ 植栽、樹木等の維持管理を定期的に行い、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B (良好)	法定点検については、計画に沿って点検を実施した。施設、設備、植栽管理については、いずれかを週1回の予定で実施し、美観を保つ運営を行いました。	B (良好)	計画に沿って法定点検を行い、また、施設や植栽等についても定期的に維持管理が行われた。
	情報提供 □ 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 □ ホームページの管理は適切に行っていたか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B (良好)	HPを積極的に活用し、テニス教室案内やテニスコート空き状況等、随時情報を発信した。	B (良好)	広報に教室の案内等を行い、また、HP上においてもテニス教室やコート空き状況を掲載するなど、情報発信が行われた。
	環境配慮 □ 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	年間を通して印刷物削減、夏場のエアコン温度管理等、省資源、省エネルギー活動を実施した。	B (良好)	裏面利用など印刷物削減を図っていた。また、エアコンのこまめな調整など、省エネとなるような活動を実施していた。
	意見・要望・苦情 □ 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 □ 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B (良好)	要望・苦情については、対応可能なものについては、即時対応するよう心掛け、日誌に記録を残しました。	B (良好)	要望や苦情等については、適宜対応し、可能な範囲で管理運営に反映させていた。
	利用者アンケート □ 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B (良好)	アンケート用紙を作成していないが、利用者からの要望をHPや窓口で聞き迅速に対応し、利用者の満足度向上につなげました。	B (良好)	利用者からの要望等を受けた際に、可能な範囲で利用者の満足度向上に反映させていた。
《Ⅱ総括》 業務の内容・水準に関する評価【標準9項目／当施設9項目】		B (良好)		B (良好)		
Ⅲ 収支等	経理事務 □ 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 □ 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 □ 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査(金庫等)	B (良好)	専用口座を開設し、適切に管理した。また、内部監査を受け適切に処理をしました。	B (良好)	専用口座により管理され、出納にかかる帳票も適切に管理されていた。また、内部監査も実施されていた。
	収支状況 □ 予算と決算に大幅な相違がなく、収入-支出はプラスとなっているか。 □ 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	コロナ禍影響により当初予算を下回る結果となった。また、支出部分では計画の見込み違いがいくつか見受けられたが、下半期の利用者数の増加と補填により予算に近い実績を残すことができた。	B (良好)	支出が増加しているものの、新型コロナの影響を受けながら、管理事業の利用料金収入については、昨年度並みの収入を得ることができていた。
	経費節減の取組 □ 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 □ 清掃、警備、保守点検、修繕等の第三者への委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、委託契約書、実地調査	B (良好)	修繕については原則直営スタッフによる作業を行い、経費削減に努めた。第三者への委託については、計画通りに実施した。	B (良好)	修繕など可能な限り職員で作業を行い、経費削減を行った。
	《Ⅲ総括》 経費の収支等に関する評価【標準3項目／当施設3項目】		B (良好)		B (良好)	
Ⅳ その他	その他 □ 努力事項として掲げた「利用者にとってより良い環境づくり」の取り組みを推進したか。	実地調査	B (良好)	近隣地域の公園外での草刈りなどを実施した。	B (良好)	敷地以外の草刈りやゴミ拾いを行い、地域との良好な関係を意識し、利用者にとってより良い環境作りの取り組みを推進した。
	《Ⅳ総括》 その他に関する評価【当施設1項目】		B (良好)		B (良好)	
特記事項等 (課題・成果)	【指定管理者】 前半はコロナ禍影響により売上が伸び悩んだが、テニス教室の実施で利用促進を行い、後半は稼働率が向上することができた。課題として、関西圏で新型コロナ感染者が再び増加傾向を示しており、今後さらに感染者が増加した場合の対応を事前に検討する必要があると考えています。					
	【施設所管課】 テニスコートの利用者が増加している中、新型コロナのクラスター等発生していないことは良いことである。しかしながら、全国的な感染者の状況等を見ると、新型コロナの終息はまだかかりそうであるため、引き続き新型コロナの感染拡大防止に取り組んでいただきたい。					

※評価基準：項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A～D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

※評価手順

```

    graph LR
      A[指定管理者自己評価] -- 提出 --> B[所管課評価]
      B -- 通知 --> C[指定管理者]
      C -- 送付 --> D[行政改革推進課(ホームページ等により結果公表)]
  
```